

5年生の算数



42. 195について考えよう



42. 195ってどんな数？



10が4個で
1が2個で、
……あれ？

0. 1が1個
0. 01が9個
0. 001が5個
でしょ！



じつは、式にもできますよ
みんなもやってみよう

4

2.

1

9

5 を式で表すと

10が4個で
 10×4

0.1が1個で
 0.1×1

0.001が5個で
 0.001×5

1が2個で
 1×2

0.01が9個で
 0.01×9

これらをすべて合わせればいいんだから式は…



$$10 \times 4 + 1 \times 2 + 0.1 \times 1 + 0.01 \times 9 + 0.001 \times 5 = 42.195$$

今日のまとめ

整数や小数のそれぞれの位の数字は
10や1、0.1などの単位となる数の個数
を表しています。

単位の数が10個集まると1つ上の位に進みます。

0から9までの数字と小数点でどんな大きさの整数や
小数も表せますね！

教科書P12のたしかめ1・2に取り組みましょう！



2

7.

6

0

3を式で表すと

10が2個で
 10×2

0.1が6個で
 0.1×6

0.001が3個で
 0.001×3

1が7個で
 1×7

0.01が0個で
 0.01×0

位の数字が0であっても、
 0.01×0 を書こう。



$$10 \times 2 + 1 \times 7 + 0.1 \times 6 + 0.01 \times 0 + 0.001 \times 3 = 27.603$$



いちばん大きい数字をつくりたいときは
大きい位から順番に大きい数字を入れていけばいいんだね。
だから 9 8 . 7 2 1 だね

いちばん小さい数字をつくりたいときは
いちばん大きい位から順番に小さい数字を入れていけばいいんだね。
だから 1 2 . 7 8 9 ね !

